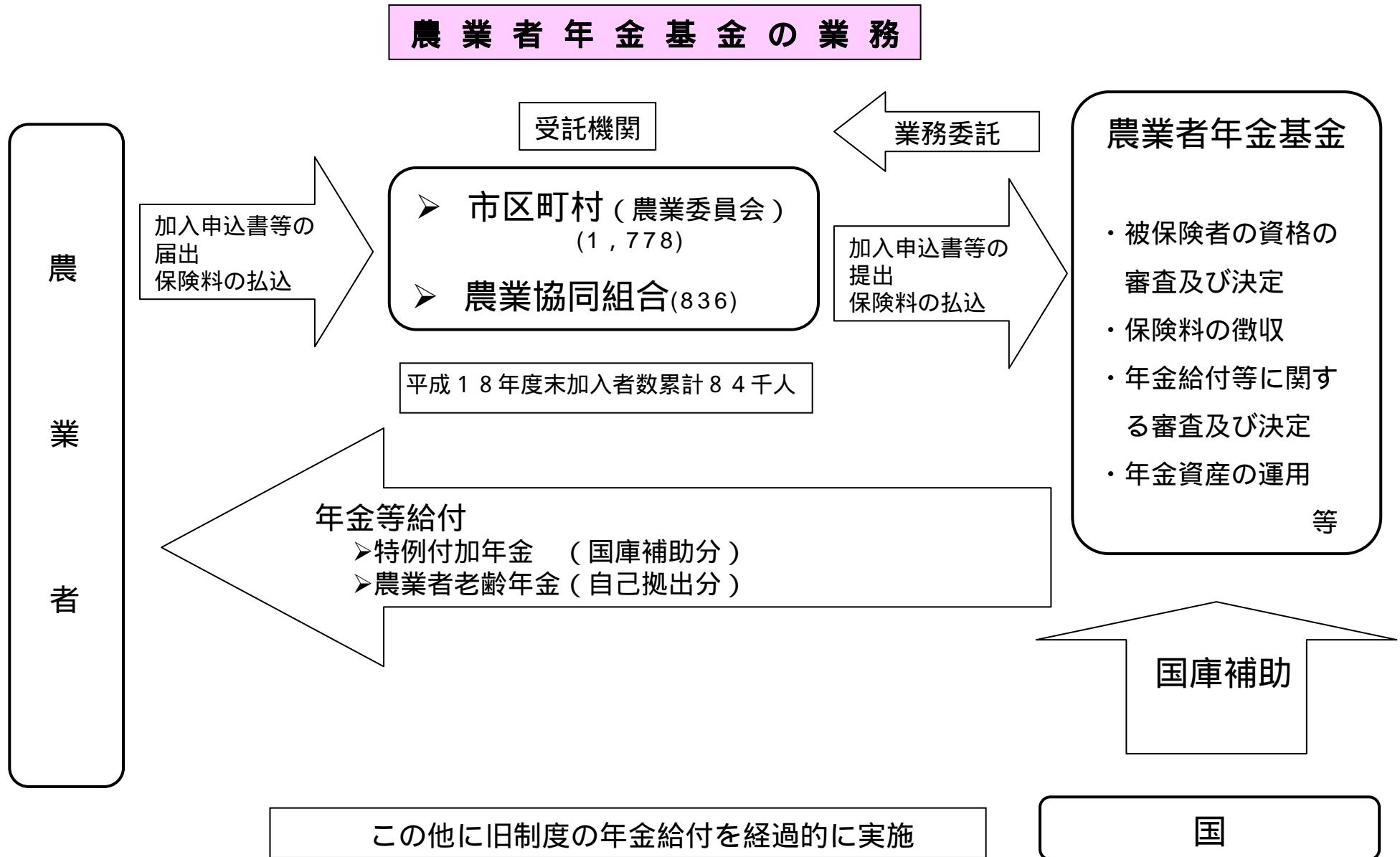


独立行政法人農業者年金基金の見直しの基本的考え方



見直しの基本的考え方

1 委託業務の効率化

- 特別相談活動事業の廃止(平成19年度で廃止)
- 委託費の計画的削減(実施状況・効果の検証、定額割の見直し)
- 効率的な制度普及活動の実施(戦略プランの作成、加入推進にインセンティブを与えるよう委託費を配分)

2 組織面の見直し

- 北海道及び九州連絡事務所の廃止(北海道:平成22年度、九州:平成20年度)
- 業務実施体制の見直し(常勤職員数の削減)
- 給与水準の適正化等(人件費の削減、対国家公務員地域別指数の圧縮)

3 保有資産の見直し

- 職員宿舎等の売却(平成20年度乃至平成21年度)

4 その他の業務全般に関する見直し

- 効率化目標の設定(現中期目標と同程度以上の効率化目標の設定)
- 随意契約の見直し(原則として、一般競争入札等で実施)